

令和 6年度予算見積調書

課室名: 生活衛生課
 担当名: 総務・動物指導担当
 内線: 3612

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P4	動物の正しい飼い方指導費			一般会計	衛生費	環境衛生費	環境衛生指導費	動物の正しい飼い方指導費		
事業期間	昭和24年度～	根拠法令	狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律、埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例			針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	15	
						分野施策	1003 生物多様性の保全	SDGsターゲット	15-a	
1 事業概要	狂犬病及び犬の咬傷事故等の発生を捕獲等により未然に防ぎ、飼い主マナーの向上を図ることで不適正な飼養管理に起因する苦情等を減少させ、動物取扱業者の啓発・指導により適正な動物販売や利用を行わせることで人と動物とが共生できる社会づくりを推進する。 (1) 狂犬病予防事業 600千円 (2) 動物の愛護及び管理事業 3,563千円 (3) 犬捕獲車整備事業 5,297千円 (4) 動物愛護推進員活動事業 306千円 (5) 動物愛護週間記念事業 310千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 狂犬病予防事業(野犬等の捕獲抑留による咬傷事故防止、狂犬病検査、啓発等) 600千円 イ 動物の愛護及び管理事業(動物取扱業登録業務、特定動物許可業務、動物愛護相談員の設置等) 3,563千円 ウ 犬捕獲車整備事業(犬捕獲車の整備等) 5,297千円 エ 動物愛護推進員活動事業(動物愛護推進員の委嘱、推進員による動物愛護啓発活動の実施等) 306千円 オ 動物愛護週間記念事業(動物愛護週間(9/20～9/26)に合わせた記念事業の実施) 310千円 (2) 事業計画 ア 犬の捕獲体制や狂犬病検査の体制を整えるとともに、狂犬病を主として動物由来感染症について啓発を行う。 イ 県民に動物の適正な飼い方の啓発・指導を行い、動物が適正に扱われるように動物取扱業や特定動物の飼い主の指導を行う。 ウ 動物愛護の気風を醸成するために彩の国動物愛護推進員等民間と協力し、各種啓発事業を行う。 (3) 事業効果 狂犬病に対する体制整備が整う。 県民に動物愛護の気風が育ち、動物の適正に飼育され、また、市場においても動物の適正な流通がなされることで動物福祉も高まり、人と動物が共生する社会づくりを図ることができる。 【活動指標(アウトプット)】放浪犬の捕獲数、苦情相談数、第一種動物取扱業登録数、動物愛護推進員数 【成果指標(アウトカム)】犬猫の殺処分数 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 動物愛護団体と連携し、収容された犬猫について新たな飼い主への譲渡を行う。 イ 動物愛護ボランティアと連携し、譲渡動物の世話や簡単なしつけ等を行う。 ウ 動物愛護推進員を委嘱し、動物の愛護や適正な飼養管理に関する啓発活動を行う。						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用) (区分)需用費等 (細目)衛生諸費 (細目)衛生諸費 (積算内容)動物愛護推進計画策定経費 動物愛護管理推進費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	人件費: 9,500千円×27.2人=258,400千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比	
		使用料・手数料	諸収入							
決定額	10,076	17,730	1,500					△9,154	△1,027	
前年額	11,103	17,730	1,500					△8,127		

事業内訳書

事業名	動物の正しい飼い方指導費		
単位事業名	狂犬病予防事業	予算額	600千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 実費弁償金	1,500	0	抑留犬返還金 抑留犬飼養管理費戻入
一般財源	△900	0	
合計	600	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	600	0	医療品費 600,000円
合計	600	0	

単位事業名	動物の愛護及び管理事業	予算額	3,563千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 環境衛生手数料	17,730	0	犬、ねこ引取手数料 特定動物の飼養又は保管等許可手数料 動物取扱業登録等手数料
一般財源	△14,167	266	
合計	3,563	266	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	100	0	講師謝礼金 50,000円×2名×1回
旅費	33	△15	会議・研修2回分 32,860円
需用費	1,891	1	消耗品費 85,800円 研修用資材費 231,330円 許可証等偽造防止代 14円×5,000枚×1.1 啓発用資材費 560,000円 医薬品費 936,000円

単位事業名	動物の愛護及び管理事業	予算額	3,563千円
-------	-------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	953	0	通知・資料発送料 952,840円
使用料及び賃借料	100	△200	研修会場費 50,000円×2回
備品購入費	480	480	犬エアコン購入費 240,000円×2
負担金、補助及び交付金	6	0	全国動物管理関係事業所協議会全国会議参加負担金 2,000円×1名 関東甲信越地区狂犬用予防・動物管理業務連絡会議参加負担金 2,000円×1名
合計	3,563	266	

単位事業名	犬捕獲車整備事業	予算額	5,297千円
-------	----------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	5,297	△1,293	
合計	5,297	△1,293	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	650	△44	犬捕獲車関係手数料 371,906円 自動車損害賠償責任保険料 277,500円
備品購入費	4,424	△1,232	犬捕獲車購入費 4,423,140円×1台
公課費	223	△17	自動車重量税 13台分 222,200
合計	5,297	△1,293	

単位事業名	動物愛護推進員活動事業	予算額	306千円
-------	-------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	306	0	
合計	306	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	30	0	講師謝礼金 30,000円×1回
役務費	258	0	経常費 円 ボランティア保険料 500円×380名
使用料及び賃借料	18	0	研修会場費 9,000×2回
合計	306	0	

単位事業名	動物愛護週間記念事業	予算額	310千円
-------	------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	310	0	
合計	310	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	60	0	講師謝礼金 30,000円×2回
需用費	200	0	イベント資材費 200,000円
使用料及び賃借料	50	0	イベント会場費 50,000円
合計	310	0	